



FC町田ゼルビア

子どもたちに学びと感動を！FC町田ゼルビアクラブハウス見学ツアー！ 1/2

始まりは近隣小学校教員からの相談だった。「学校の近くにスタジアムやクラブハウスがあること、ゼルビアが様々な取り組みを行っていることを子どもたちにも知ってほしい。」新設されたFC町田ゼルビアのクラブハウスを活用した見学ツアーを通して、子どもたちがプロ選手の練習や環境を見て触れて学習するとともにサッカーに関わる様々な仕事にも興味関心を持つきっかけづくりを行っている。現在では、社会科見学の一環として市内小学校が年間を通してクラブハウスに訪れる。



活動場所 FC町田ゼルビアクラブハウス 三輪緑山ベース



協働者

行政、企業、学校

協働者名

町田市役所、町田市教育委員会、株式会社グローバルツアー、町田市公立小学校



協働者の声

株式会社グローバルツアー／秋元 圭太 氏



「身近な地域を知る」学校活動の一環として、普段入れないトッププロの施設を見学する貴重な体験を提供しています。この活動を通じて、子どもたちが新たな視野を広げ、キャリア形成のターニングポイントとなることを目指しています。地域とのつながりを学び、将来の夢や目標を考えるきっかけ作りをお手伝いしています。



活動詳細情報

1

[公式サイト](#)



カテゴリ（SDGs）／取り組みテーマ





FC町田ゼルビア

子どもたちに学びと感動を！FC町田ゼルビアクラブハウス見学ツアー！ 2/2

Story

相談を持ちかけた先生は、スタジアムの近隣小学校に在籍。日頃からゼルビアを活用して子どもたちが幅広い学習ができたという想いはあるが、普段の学習だけでは実体験ができないという課題があった。

クラブハウスが完成して数か月、団体での施設見学は前例がなく、クラブとしても新たな活動を確立できるチャンスとして見学ツアーを提案。受入人数や実施内容など手探り状態からのスタートだったが、トップチームや他部署クラブスタッフ、芝生管理業者にも協力してもらうなど社内外を巻き込みクラブハウス全体を活用した見学内容に仕上がった。



見学ではピッチ、クラブハウス、展示ルーム、芝生管理倉庫をスタッフが付き添い説明を交えながら紹介していく。練習や施設見学で選手を目の前にした体験、展示では実際に使用しているユニフォームやボールに触れることができる。練習には欠かせない芝生の管理方法や重機の見学でサッカーだけではない仕事を学習する機会も提供した。子どもたちは目の前の選手や練習に目を輝かせながらそれらを支える仕事にも興味を示し、存分に楽しんでくれた。学校だけではできない「実体験」という課題に寄り添った、プロスポーツクラブならではの見学ツアーが誕生したのだ。

一方で誘致する学校を如何に増やしていくかという新たな課題も出た。そこでパートナー企業である株式会社グローバルツアーへ協力を依頼。各小学校へ社会科見学コースの一部にクラブハウスを取り入れる形で情報展開した。すると市内の遠方からも申込みがあり、複数校の誘致と社会科見学という学校行事にクラブが参画するという大きな進歩となった。また、見学をもとにした劇を学習発表会で披露する学校もある。活動がその後に活かされ継続的な学習につながっているのだ。



今後は市内公立全小学校の誘致を目標としている。より充実した見学内容を届ける為にクラブ、パートナー企業が手を取り合いFC町田ゼルビアならではの实体験を創り上げていきたい。